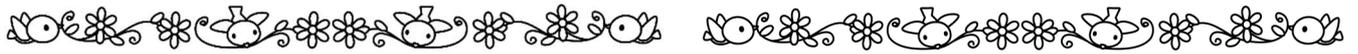




例年に比べ、今年は暖かい日が多いように感じられますが、まだこれから寒さが増す時期となります。そんな中、子どもたちは肌に触れる冷たい風に頬や鼻を赤らめながら、元気に遊んでいます。

雨上がりの水たまりを見て「きょうはさむいから こおりになるかな」「テレビでみずが ひえたらかたまるんだっていったよ」という会話が聞こえてきました。まだこの冬は氷や霜柱などを見かけていないのですが、冬のこの季節だからこそ遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。



## ～歩き散歩～

そう組と一緒に散歩に出掛けました。子どもたちに総持寺に行くことを伝えると『そこ、いったことある』『はなび、みたよ』と楽しみにして、保育園を出発。30分程で着き、本堂を眺めると『おおきいね』と一言。中を覗くとたくさんのお坊さんがいた為『しずかにしよう』と恐る恐る中に入りお参りをしました。

外に出てお線香の煙があり、煙を浴びると悪い所が良くなるんだよと話をすると、みんなでお線香の煙を全身にかけ、身を清めている姿がとても可愛かったです。中庭に移動をすると『あっちに、いってみよう』と探検していた子どもたち。大きい木を見つけると『のぼってみよう』と木登りに挑戦していました。帰る時間になると『もっと遊びたい』という声が聞こえてきました。40分歩いて園に戻ると『つかれた』とテラスにバタンと横になる子どもたちでした。園長先生から楽しかった？と声を掛けられると『もう、にどときたくない！』と答えている様子を見て、思わず笑ってしまいました。

きりんさん、また行こうね!!!

## ～伝承遊び～

1月9日に高砂会の方々と、すごろく・カルタ・福笑い・コマ・けん玉・お手玉・あやとり・折り紙・ぬりえのコーナーに分かれ、日本の伝承遊びを一緒に楽しみました。コマまわしは、紐の巻き方や、投げ方を丁寧に教えてもらい挑戦する姿も見られました。

園庭では、自分たちで作った凧をあげてみました。風の強さや向きにより、苦戦はしていましたが、手を伸ばし勢いよく走り凧があがると「やったー」「あがったー！」と誇らしげな表情でした。

昔から親しまれている日本古来の遊びを大切に引き継いでいきたいですね。

## ～子どもたちの様子～

友だちとの関わりも深くなり、誘い合って遊ぶのですが名前を呼び捨てにしている様子が見られるようになりました。一人一人の名前には、家族の方からの想いがこもっていることを伝え、大切にして欲しいと話をしました。

きりん組での生活も残すこと僅かとなってきました。行事や活動を通して、自信を持ったことにより、自分のことは、自分でやる気持ちが根付いているのですが、できるからこそ身の回りの事などが疎かになってしまう時があります。そう組への憧れる気持ちを大切に、残りの時間で丁寧に関わりを持ち過ごしていきたいと思っています。

## ～ある日のコマ～

「〇〇ちゃんがおやすみだけど、どうしたんだろう、あしたきいてみよう」「おねつかなあ」「はやくよくなるといいね」と自分のことだけでなく、お友だちや周りの様子に気づき、心配する優しい気持ちが会話になっています。

